Climate Action Network Japan (CAN-Japan)

パリ協定の目標達成のための国内制度への 政策提言と対話

年目

知識の提供・普及啓発

イベントを開催する

7 🗆

今年度計画の達成度

40%

日標達成度

40%

活動地域 日本全域



現行の気候・エネルギー政策をパリ協定に整合する ように抜本改正する動きは国内ではほとんどみられ ない。1.5℃目標に整合するよう対策の強化が必要で ある。

Ħ 標

日本政府において、パリ協定15℃目標に整合的な、 気候変動に係る政策が導入されること。

活動内容と成果

気候変動に関する国際動向について分析しながら日 本の気候変動・Tネルギー政策やグリーンリカバ リーに関する提言・情報発信・政府との対話に取り 組んだ。幅広い市民団体やユースグループと協議し、 署名キャンペーン「あと4年・未来を守れるのは今」 にも協力した。

CAN-Japanでは、1.5℃目標のために2050年実質ゼ 口の目標設定を日本政府に要請してきた。2020年10 月、菅総理が2050年までのカーボンニュートラル宣 言を表明したことは、一歩前進だ。だが、2030年目標 や対策の強化など課題は山積している。



協力する異名キャンペーン 「あと4年」

苦労した点と工夫した点

■苦労した点

新型コロナウイルス禍により、COP などの国際会議が中止になったた め、活動計画の修正を迫られた。

■工夫した点

新型コロナウイルス禍にあわせ、オ ンラインでの情報発信やウェビナー 企画などを強化した。

₹604-8124

京都府京都市中京区帯屋町574番 地高倉ビル305号

電話:075-254-1011

E-mail: secretariat@can-japan.org HP: 団体: https://www.can-japan.org プロジェクト: https://go100re.jp





今後の 展望

2021年はG7・G20サミット、COP26グラスゴー会議など気候変動に関する重要な イベントが目白押しである。新型コロナウイルス禍の状況に隔機応変に対応しな がら、今後もタイムリーな提言に取り組む。